



青森総合卸センターニュース

編集・発行 協同組合青森総合卸センター 〒030-0131 青森市問屋町2丁目17-3 ☎017-738-4711 FAX017-738-7323
URL <https://www.tonyamachi.com> E-mail info@tonyamachi.com 発行/2026年1月1日

木のデザイン彩る新しい問屋町へ



2026年5月完成予定
デザイン 隈研吾建築都市設計事務所

新年あけましておめでとうございませう。



理事長

柳谷 章二

2026年の新春を迎え、謹んでご挨拶申し上げます。
はじめに、12月8日に発生した青森県東方沖地震により被災された皆様
に謹んでお見舞い申し上げます。被災地域の着実な復旧・復興を心よりお
祈り申し上げます。

さて、昨年を振り返ると、4月から10月にかけて開催された大阪・関西
万博2025には国内外から多数の来場者が訪れ、未来社会のデザインや
日本文化を発信する一大イベントとして大いに盛り上がりを見せました。
国内経済では、高市政権による積極財政の始動や日本銀行の利上げ、それ
に伴う貸出金利の上昇などを背景に、長らく続いたデフレ経済からの脱却
が着実に進みつつあります。一方で、物価高や人件費の高騰は企業経営に
大きな影響を及ぼしており、地域中小企業においても迅速かつ的確な対応
が求められています。

このような状況のもと、当組合の最重要課題であります団地再整備事業
では、脱退が2社発生したものの、既存組合員による追加利用等により団
地内にはほぼ空き区画のない状況が続いております。これに関連して、全
国卸商業団地協同組合連合会の支援事業を活用して卸団地拡張計画事業化
の可能性について調査・研究を行っております。

景観再整備事業では、高度化資金を活用して問屋町地区枝線道路南北ラ
イン及び銀杏の実がなる街路樹22本の伐採・伐根及び歩道整備を実施
いたしました。本年5月には、世界的な建築家隈研吾氏のデザインによる
木のストリートファニチャーを問屋町会館周辺に設置いたします。

また、1970年にオープンした問屋町交流スタアは所期の目的を達成
したことから9月に閉店とし、跡地はニーズが高い問屋町トランクボック
スの2号館にリニューアルし、事業のスクラップ&ビルドも行いました。

新たな取り組みでは、組合員企業の人材確保を支援するため、要望の多
かった中途採用者を対象とした合同企業説明会を開催しました。説明会に
は組合員8社が参加し、正社員・パートあわせて4名の採用につながりま
した。

SDGs推進事業では、フードドライブ事業やエコキャップ運動に加え
て、海洋ごみ拾い活動への参加を呼びかけ、組合員企業の従業員皆さん
と夏泊半島大島のごみ拾いを行いました。

さて、本年も最重要課題である団地再整備事業を着実に推進しつつ、経
済的価値・社会的価値・文化的価値のそれぞれの創出事業活動を積極的に
展開し、組合員をしっかりとサポートしてまいります。

本年が組合員の更なる発展と飛躍の一年となりますことを心から祈念申
上げます。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

第 7 回 理事 会

12月18日(木)に第7回理事会が開かれ、審議の結果、全て原案どおり承認された。

また、事務局からは第49回問屋町ボウリング大会の実施結果について報告した。

主な案件審議は次のとおり。案件一・問屋町ビジネススクール運営委員会からの意見について

冬場の健康づくりに ついてなど紹介

組合員屋 食会

12月4日(木)に組合員屋

会員交流や視察研修で 親睦深める

青森問屋町経営同友会

青森問屋町経営同友会では、忘年会を兼ねた第40回会員交流会を12月12日(金)に百代で開催し、同会会員ら24名が参加した。

交流会では、はじめにダイエツトグランプリ2025のファイナル測定を行った。今回は目標達成者が出ず、罰ゲームとしてエントリー者全員でスクワットに挑戦した。また、余興では参加者全員によるじゃんけん大会を実施。対戦相手はくじで決め、一瞬で勝敗が決まる対戦や粘り強い勝負が繰り広げられるなど、会場は大いに盛り上がった。



同友会会員交流会

また同会では11月5日(水)から7日(金)までの3日間、岡山、高松、高知方面への視察研修会を実施し、会員ら8名が参加した。

視察先である高知市のひろめ市場は市中心部に位置し、食文化、観光、交流の拠点と

食会が開催され、組合員ら50名が参加した。はじめに、青森市健康づくり推進課の田中保健師が冬場の健康づくりについて紹介した。田中氏は「冬は基礎代謝が上がり運動効果が高くなるためダイエツトや運動不足の解消に効果的。毎日プラス10分元気に体を動かすことで死亡リスクや生活習慣病発症等を低減させる効果がある。階段を積極的に利用したり歯磨き中にかかとの上げ下げをするなど、ちょっとしただけでも運動することが大事」と話した。続いて、(公財)みちのく・ふるさと貢献基金の小山内常務理事が同基金について紹介し、活用を呼びかけた。最後に、介護事業を営む組



視察先のひろめ市場

して1998年にオープン。約60店舗が並び高知の名産品や伝統料理を提供している。市場内の至る所にテーブル・イスが並んでいて好きなものを持ち寄って食べるスタイルで、休日には1日1万人を超える観光客が訪れる。周辺商



冬場でもできる手軽な運動を体験

合員(株)アピイの濱田社長が、同社が新たに取り組んでいる薔薇の栽培、コスメ製造について説明した。濱田社長は「コスメ作りを通して感じたことは、青森だからこそ」できる環境はある。諦めずにアイ

業務報告

主要事項

- 12月 1日▽問屋町トランクボックス2号館オープン 2日▽県流通団地連絡協議会第39回通常総会 4日▽組合員屋食会 5日▽第49回問屋町ボウリング大会(2日目) 9日▽問屋町納税貯蓄組合第55回定例会 11日▽問屋町支店長・所長連絡会第37回親睦交流会 16日▽(協)金沢問屋センター来所

協金沢問屋センターが 視察来所

12月9日(火)に(協)金沢問屋センターより、田中副理事長をはじめ5名が当卸団地を視察に訪れた。金沢問屋センターでは、当組合も利用している厚労省の働き方改革推進支援助成金を活用した事業運営に取り組みしており、その先行事例として



協金沢問屋センター来所

そのほか視察団一行は、倉敷美観地区や土佐刃物流通センター等を視察した。当卸団地を視察した。当日は、当組合の柳谷理事長の挨拶後、組合概要や同助成金を活用し実施している人材確保支援事業などについて説明を行った。その後、トランクボックスの視察や情報交換が行われた。

問屋町 ビジネススクール

- 4日▽コミュニティセッションの基礎の基礎 9日▽人材定着セミナー 11日▽成果を生み出す会議術 16日▽経理業務のDX実践法 10日▽(協)山形流通団地来所 11日▽国内経済視察会反省会 12日▽第49回ボウリング大会表彰式 15日▽金融審査会 16日▽第1回問屋町ビジネススクール運営委員会 18日▽第7回理事会 18日▽第7回問屋町ウォーキングコンテスト表彰式

謹賀新年

旧年中は格別のお引き立てをたまわり厚くお礼申しあげます。本年も変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願ひ申しあげます。

Table with 10 columns listing staff members and their titles: 理事長 柳谷 章二, 副理事長 佐治 隆雄, 副理事長 石田 憲久, 専務理事 赤坂 晃, 理事 工藤 正博, 理事 佐々木 聡, 理事 江渡 文隆, 理事 大平 幹夫, 理事 鷲尾 晴美, 理事 船越 秀彦, 理事 太田 雄三, 理事 鳴瀬 正彦, 理事 柿崎 忠俊, 監事 和田 祥平, 監事 桂木 敏介.

新年のメッセーヂ

（協）青森総合卸センター事務局職員



専務理事
赤坂 晃
青森問屋町配送(株)専務取締役

新年あけましておめでとうございます。

昨年の6月に大阪万博で猛烈な暑さを体験し、私の中では今までで一番長い夏であったと思います。

今年は、青森開港400年記念事業や青森市を中心とした国スポが開催され、様々なイベントが行われます。私はミナー気分を楽しみたいと思っております。

組合員皆様のご発展を心からお祈りいたします。



事務局長
小田切 勇 治

2025年のマイ3大ニュースは「大阪万博の大屋根リングは凄かった!」「廣田神社の御神輿を復活させた!」「念願だった高知県のひろめ市場に行って昼からカツオの塩たたきと日本酒を飲めた!」です。新年もたくさんさんの「面白いこと」に出会えますように。



業務部長
西田 一 実

昨年は久しぶりに国内経済視察会に随行させていただきました。現地に行ってみないと感じられない空気感、熱意、裏話、視察先のおもてなしなど、様々な学びがありました。

「百聞は一見に如かず」。2026年は積極的に現地に足を運んで五感全てで感じたいと思います。



総務部長
成田 賀 子

私事ですが、毎年有給休暇がパツパツです。絶賛思春期の息子が所属する男子新体操チームの推し活に、名ばかりのPTA会長としての活動、自分の定期健診や、子の病院。今年の国スポは青森で平日開催!ポランテア活動したいなあと思いつながらうま(馬)ーく時間を有効活用したいです!



業務課長
五十嵐 敦

最近の帰社後は、もうすぐ3歳になる双子の息子たちの保育園お

迎え↓帰宅後一緒に夕ご飯↓遊ぶ↓ケンカ勃発↓仲裁↓仲直りして遊ぶ↓ケンカ↓仲裁×∞↓お風呂に入れる↓添い寝↓一緒に寝落ち↓気づけば朝とドジャース投手陣も顔負けのヘビローテーションの毎日!

新しい年はこれに何が加わってくるか非常に楽しみです。



総務部主幹
田 中 静 香

昨年は念願の東京ベイサイドツーデイマーチに参加し、有明↓豊洲↓門前仲町↓両国↓日本橋↓銀座↓芝公園↓芝浦↓レインポールブリッジ↓お台場と楽しくウォーキングしました。組合では本年も問屋町ウォーキングコンテストを開催予定ですので、組合員の皆様奮ってご参加ください。



総務部主幹
鎌田 綾 野

昨年は人生初めての肺炎にかかり2週間も仕事を休むことに。後厄だったことに気付かされた年でした。

今年子ども達が年長・年中・年少の年となるので、3年間はランドセル選びに悩まされそうです。お金に困らないように早いうちから両家にランドセルアピールをしていこうと思います。



総務部主査
鶴谷 優 子

昨年はコーヒを豆から挽いて飲むことにはまり、一緒に食べるお菓子やパンを作るようになりました。あと3キロ痩せたいと思っているのに食欲が止まりません。ダイエット情報を見つけては自分で試すのですが、全然痩せなくてびっくりします。今年こそは引き締まった体になるよう頑張ります。



総務部主事
山本 舞

昨年は結婚という大きな節目を迎え、あつという間でしたが充実した1年となりました。

今年は、最近始めたばかりのピラティスを緩く続けることを目標に、仕事と私生活のバランスを大切に、心身ともに健康的な1年にしたいと思います。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



業務部主事
堀内 大 暉

昨年は弟が中学生となり、部活等で送り迎えをする機会が増えて、若いお父さんですねと間違えられたこともたびたびありました。絶対賛反抗期中の弟を見ると、自分には来なかった反抗期はこんな風なのかと毎日楽しいですが、誇れる

兄でいられるよう今年も1年間楽しく過ごしていきます。



業務部書記
後藤 康 生

昨年は大阪万博に行ったり人生初の交通事故に遭ったりと刺激的な体験が多い1年でした。良いことも悪いこともたくさん起こった2025年でしたが今年は穏やかな1年になれば良いなと思っております。また、最近運動不足で着々と体重が増加しているので、毎日30分程度の運動をするようにして運動習慣を身につけて健康第一で頑張りたいです。



青森問屋町配送(株)業務部長
佐藤 博 善

昨年は多くの方々に変なお世話になり、誠にありがとうございます。

今年は午年です。力強く前進する馬のように物事が順調に進み、幸運が駆け込んでくる年とされているそうです。私自身、昨年はあまり良い年とは思えなかったのですが、少して良いので肖りたいと思います。

最後に2026年(令和8年午年)が皆様にとって良い年でありますよう祈念いたします。本年もよろしくお願いいたします。

2025年問屋町10大ニュース



①街路樹伐採等実施

問屋町地区では街路樹(イチョウ)によって歩道の劣化や夜間照度低下等が引き起こされていることを受け、卸団地景観再整備計画の一環で、枝線道路南北ライン等の街路樹222本を伐採・伐根し、アスファルト舗装による歩道整備を行った。



②問屋町内交通死亡事故ゼロ1万日達成

2025年3月14日をもって問屋町内交通死亡事故ゼロ1万日を達成。記念事業として、決起大会開催、紅白1口饅頭配付、卸団地隣接地交差点へのカープミラー設置、市内全小学校へのストップマーク寄贈を実施した。



③トランクボックス2号館オープン

トランクボックス2号館が12月にオープンした。2011年に開業した1号館の稼働率がここ数年100%に近く、空きがほとんどない状況が続いていたため、問屋町交流ストア跡地をリフォームした。

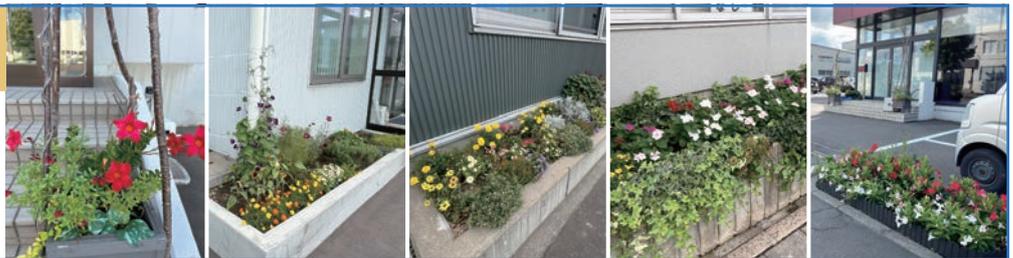


④中途採用者合同企業説明会開催

8月に中途採用者を対象とした合同企業説明会を問屋町会館で初開催した。同説明会は組合員からの開催を望む声を受け企画。当日は組合員8社が出展し、34名の求職者が来場。3社で計4名が採用となった。

⑤景観事業20周年記念花と緑のコンクール開催

景観事業20周年を記念し、問屋町花と緑のコンクールを開催。自社敷地内の緑地管理や花壇整備などに取り組む組合員から応募があり、優秀賞5社、功労賞15社を選定した。



⑥若手従業員交流会開催

組合の若者定着促進事業の一環で若手従業員交流会を11月に開催。交流会には入社1～5年目の組合員従業員16名が参加し、ペアワークやグループワークを通して交流を深めた。



⑦市道除排雪の改善に向けて市に要望書提出

近年、青森市が実施する問屋町内市道の除排雪頻度減少や実施のタイミング遅滞などで車両通行に支障をきたしていることを受け、組合では10月に市に対して改善の要望書を提出した。



⑧組合がエコアクション21の認定を受ける

9月に組合が環境省のエコアクション21に初認定された。組合では問屋町会館の省エネ化に取り組んでおり、2024年に事務局内に設置されたプロジェクトチームを中心に準備を進め、認定に至った。



⑨共同倉庫・共同駐車場等利用料金改定

近年の物価高騰等に対応すべく、組合の共同倉庫や共同駐車場、トランクボックス等の利用料金を改定した。倉庫は36年ぶり、駐車場は25年ぶり、トランクボックスは15年前の開業以来の改定となった。

⑩問屋町交流ストア閉店

組合会館に併設していた問屋町交流ストアが9月に閉店した。近年、問屋町内にコンビニやスーパーなどが出店し、担ってきた役割を終えたと判断して55年の歴史に幕を下ろした。